

## 英語で遊ぼう！ハロウィン体験♪

10/31

学校法人かわね学園「さゆり幼稚園」でハロウィンイベントが開催されました

さゆり幼稚園で、園児や卒園生たちがお化けやお姫様などに仮装して、ダンスやお菓子探しゲームを楽しむハロウィンイベントが行われました。

このイベントは英語学習も兼ねていて、英語クイズや普段から練習している英語の歌を保護者に披露しました。

子供たちの姿を見守った松下文代園長は「コロナ禍でも子供たちがわくわくしながら喜んで取り組める活動を増やしていきたい。保護者の皆さんに子供たちの生き生きと学ぶ姿を見ていただけて良かった」と話しました。



「ぼくがアメをとったよ！」と英語で話す3歳児の男子

## 11/5 赤と白に色づく葉牡丹を楽しんで

葉牡丹の苗が町内の小中学校と川根高校に寄贈されました



更正保護女性会の皆さんが一苗ずつ丁寧に植え替えました

この日、川根本町地区更正保護女性会の皆さんが崎平区の会員宅で、これまで大切に育ててきた「葉牡丹の苗」を、町内小中学校と川根高校に寄贈するためにプランターに植え替える作業を行いました。

葉牡丹は成長すると鮮やかな赤色や白色に色づくことから、会長の藺田優子さんは「学校の皆さんにきれいに色づく葉牡丹をぜひ鑑賞してほしい。コロナ禍の心の安らぎにつながれば」と笑顔で想いを語りました。

## 男女共同参画社会の実現のために

11/5

男女共同参画社会の実現のために意識改革が必要

山村開発センターで、川根本町男女共同参画講演会が開催され、事業者や関係団体から約40名が参加しました。

この日は、静岡県立大学男女共同参画推進センター長の犬塚協太教授が、「男女共同参画行政を取り巻く環境と課題」と題して講演を行いました。

犬塚教授が「少子高齢、人口減少社会に加え、コロナ禍によって急変した生活に対応するために、性別にとらわれず、すべての個人が活躍できる男女共同参画社会の実現こそが解決の決定打になる」と呼びかけました。



犬塚教授の講演に真剣に耳を傾ける参加者

11/4

## 芹澤徳治さんが旭日双光章の荣誉に輝く

社会に長年貢献し、顕著な功績を挙げた方々を表彰

地方自治や社会福祉などの分野で顕著な功績を挙げた方に贈られる「秋の叙勲と褒章」の伝達式が静岡県庁で執り行われました。

本町からは元川根本町議会議員の芹澤徳治さん（小長井区）が旭日双光章を受章し、川勝平太県知事から勲記と勲章が伝達されました。

芹澤さんは、平成元年9月に本川根町議会議員に初当選以来、通算5期20年に渡って地方自治の進展に貢献された功績が高く評価されたため今回の受賞となりました。



県知事(左)とにこやかに写る芹澤さん夫妻

## 美味しく・面白く・お茶を楽しんで

11/6

チャイフォンクリエイト株式会社から「チャイフォン」が寄贈されました

チャイフォンクリエイト株式会社の梶山善規代表取締役が役場を訪れ、誰でも美味しい緑茶を入れることができる自動急須「チャイフォン」を寄贈しました。

梶山さんは生活環境の変化に伴い、急須で入れて飲むリーフ茶の需要低迷が深刻さを増す中、「チャイフォンを茶業界や消費者の皆さんに知って欲しい。普及拡大が目下の目標」と力強く想いを語りました。

チャイフォンは緑茶を美味しくかつ面白く、楽しく飲むために開発され、新しい緑茶の楽しみ方の一つとして実用化が期待されています。



梶山善規代表取締役から「チャイフォン」が寄贈されました

11/7

## 徳山むかし話の旅へ出発！

(一社)エコティかわねの体験プログラムが徳山区で行われました

徳山区にある愛宕地藏堂や浅間神社などを地元在住のガイドと巡るツアーが開催され、町史研究会や地域の方18名が参加しました。

出発前、イベントを企画した植田直美さん(徳山区)は「地元には未だに知られていない魅力がたくさんある。地域の魅力再発見の機会になれば」と参加者に呼びかけました。

家族で参加した鈴木かほりさん(徳山区)は「自分が住んでいる地域の魅力をたくさん知ることができた。他の地区のツアーがあればぜひ参加したい」と声を弾ませて話しました。



澤本等さんのガイドに聞き入る参加者の皆さん(浅間神社にて)